

項 目	事業の有益性	推進上の課題	結論
記念誌	<p>○散在している資料を整理し、100 年のあゆみや記念事業の内容を冊子にまとめることは、本校、同窓会、PTA のあゆみを調べる際に大いに役立つ。歴史的資料としての価値が高い。</p> <p>○先輩方が情熱を傾けて築き上げてきた業績や本校が安房・夷隅地域で果たしてきた社会的役割を再確認することは、今後の活動に活力を与えるとともに、内部の団結力を強めることになる。</p> <p>○記念誌を関係機関等に広く配布することで、本校の存在意義をアピールすることができる。</p>	<p>○編集に多大な労力が必要である。省力化の方策を検討する必要がある。</p> <p>○印刷製本のコストを抑え、できるだけ事業費を低く抑える必要がある。</p> <p>○寄付と記念誌の有料頒布で、購入者に金銭的な負担をかけることになる。</p> <p>○関係者からの情報収集や聞き取りには、労力を要するだけでなく、年月の経過を考えると困難が伴う。</p>	実施
式典	<p>○在校生や同窓会員、PTA 会員に 100 年のあゆみの重みを理解してもらいよい機会である。</p> <p>○一つの区切りとして、関係者を招待して式典を行うことで、本校の存在意義をアピールすることができる。</p> <p>○これまで本校発展に尽力された方への感謝の気持ちを多くの方と共有できる場である。</p>	<p>○これまでの周年事業では、挨拶や感謝状贈呈が主な内容である。(他校も同様) 参加者の感銘や深い共感を得られるものとしたい。</p> <p>○休日開催など、多くの方に参加していただく方策を検討していく必要がある。</p>	実施
祝賀会	<p>○多くの方と 100 周年を祝う中で、新たな交流や認識が生まれる。</p> <p>○これまで本校発展に尽力された方への感謝の気持ちを多くの方と共有できる。</p> <p>○アトラクション等で同窓生の活躍を認識し、同窓意識を高めることができる。</p>	<p>○式典終了後の会場移動を短時間にしかもスムーズに行う方策を検討する必要がある。</p> <p>○遠方からの来賓や参加者、高齢の方への配慮として、開催時間を考える必要がある。</p> <p>○様々な方と楽しく過ごす演出を考えていきたい。</p> <p>○立食方式など会費を抑える工夫により、多くの方に参加してもらえる会としたい。(会費制を原則とする)</p>	実施

記念行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事に参加することで、深い感銘が得られ、これからの人生を考えるきっかけとなる。</li> <li>○思い出に残るイベントに参加することで、所属感をはぐくむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長狭高らしい行事、100周年にふさわしい行事を検討していく必要がある。</li> <li>○普段行えないようなイベントには費用がかさむことが多い。その効果を十分検討して取り組む必要がある。</li> </ul>	実施
記念品 (学校への寄贈、記念品配布)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○この機会に学校の環境整備や施設・生徒支援の充実を図ることは、多くの関係者の期待することである。</li> <li>○記念品を手元に置くことで、長狭高をなつかしく思い出すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寄付金が目標額を下回った場合でも対応できる事業としたい。</li> <li>○学校、生徒のニーズを十分に把握し、効果の薄い寄贈は避ける。</li> <li>○使われることなく日の目を見ない記念品は避け、愛着が持てるものを選定していく。</li> </ul>	実施

募 金	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寄付金で事業費の大半を賄うことにより、有益な記念事業を行うことができる。</li> <li>○募金活動を通して、支部活動を活性化させ、同窓会員相互の交流を深めることができる。</li> <li>○募金に協力することで、同窓意識と本校への関心を高めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの会員から賛同を得られる募金額を設定する必要がある。</li> <li>○同窓会名簿に記載されている住所に住んでいない会員も多く、依頼書を郵送した場合、大量に戻ってきてしまう恐れがある。</li> <li>○郵送の場合は振り込め詐欺への懸念から学校に問い合わせが多数寄せられることが予想される。その対応策をあらかじめ考えておく必要がある。</li> </ul>	実施
-----	--	--	----